

2023 年度（令和 5 年度）総会

総 会 資 料

2022 年度事業報告	P	2
2022 年度収支決算報告	P	3 ~ 4
2023 年度事業計画	P	5
2023 年度収支予算	P	6
2023 年度役員名簿	P	7

大阪宅老所・グループハウス連絡会

第 19 回定期総会 次第

I 部 総会 14 時～14 時 45 分

- 1.開会挨拶 隅田 耕史（NPO法人フェリスモンテ 理事）
- 2.議長選出
- 3.議事
 - 第 1 号 議 案 2022 年度事業報告承認の件
 - 第 2 号 議 案 2022 年度収支決算承認の件並びに監査報告
 - 第 3 号 議 案 2023 年度事業計画承認の件
 - 第 4 号 議 案 2023 年度収支予算承認の件
- 4.世話人紹介
- 5.閉会挨拶 長福 洋子（NPO法人エフ・エー 理事）

II 部 学習会 15 時～16 時 30 分

「BCP とは何か？」

～これからの福祉事業体に求められるもの～

講師：八幡 隆司さん（NPO 法人ゆめ風基金 理事）

2022 年度（令和 4 年）事業報告（案）

新型コロナウイルス感染拡大の終息が見通せない中、学習会、総会、世話人会も Zoom で開催した。今後の活動方針や会の名称の検討は、結論は見いだせず、継続検討課題のままである。門真市からの委託を受けた居場所づくり講座は、2 度の延期を乗り越えて 6 月に開催した。ML（メーリングリスト）による、情報提供を行った。宅老所・グループホーム全国ネットワークとも連携し、情報交換・相互交流を図った。

◎会員数(2023 年 3 月 31 日現在) 団体会員：13 団体 個人会員：13 人

1. 世話人会の開催（Zoom と併用）4 月 8 日・5 月 19 日・6 月 23 日・3 月 15 日
2. 総会の開催
Zoom で 7 月 2 日に開催。結城康博氏の学習会もオンラインで開催。
3. 「居場所づくり講座」の開催支援事業
門真市保健福祉部からの委託事業として 6 月 22 日・29 日に開催 各回 22 人参加
4. 学習会・交流会の開催
・7 月 2 日 Zoom 学習会 『介護保険のこれからと介護人材確保について』
講師：淑徳大学教授 結城康博 15 人参加
5. 調査・研究事業 実施せず
6. 広報
・大阪宅老所・グループハウス連絡会の事業等の情報提供を適宜 ML により行った。
・ホームページを作成し、運用した。 担当：高村弘（NPO 法人ひかり理事長）
7. その他、ネットワークについて、以下の団体と連携、情報提供を行った。
・宅老所・グループホーム全国ネットワーク
・NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター
・コミュニティカフェ全国連絡会

以上

第2号議案 2022年度収支決算の件

2022年度 大阪宅老所・グループハウス連絡会収支報告書(案)

【収入の部】

科目	前年度	今年度	備考
会費	40,000	144,000	団体会費@10,000×12口 個人会費@2,000×12口
参加費	0	0	
寄付金	0	3,000	会員寄付
雑収入	7	556	銀行利息 6 返金 550 (たかつが-デジ)
サロン講座講師派遣料	0	100,000	門真サロン講座
計	40,007	247,556	
前期繰越金	817,025	681,372	
合計	857,032	928,928	

【支出の部】

事業費			
会場費	26,650	0	
謝金	0	40,000	学習会講師謝礼金(結城先生 講師謝金 30,000・資料代 10,000)
交通費	0	0	学習会講師交通費
雑支出	0	0	
印刷費	0	0	
サロン講座講師料	0	70,000	サロン講座講師謝金 フェリス2・FA2・わいわい2・岡本1・大西1
会費	10,000	10,000	宅老連全国ネット 年会費
管理費			
事務費	120,000	60,000	エフ・エー 事務局委託費 (前年度は2年分)
事務用品費	0	660	封筒
交通費	560	2,900	事務局スタッフ交通費等(サロン講座打合せ等)
通信費	6,308	3,120	総会資料発送
手数料	262	702	振込手数料
会議費	2,000	2,000	世話人会会場代
広報費	9,880	9,880	インターネットドメイン代・サーバー代
計	175,660	199,262	

当期収支差益	48,294
前期繰越金	681,372
次期繰越金	729,666

大阪宅老所・グループハウス連絡会の2022(令和4年)年度の会計収支は適正に処理されていることを報告します。

2023年 6月 2日

会計監査

水野 博達

2023年度（令和5年度）事業計画(案)

新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げにより、社会活動が以前の状況に戻りつつある。学習会、交流会を開催し、2019年度より検討してきた、現在の社会や福祉の状況に即した連絡会の活動のあり方や活動内容に沿う団体名称への変更を引き続き検討していく。いろいろな活動を行いながら、会員増も図る。

宅老所・グループホーム全国ネットワークの全国大会が2024年度に大阪での開催が予定されており、その準備も行う。

1. 世話人会の開催

必要に応じて世話人会を開く。

2. 総会の開催

7月8日土曜日に学習会とあわせて開催。

3. 連絡会の名称、活動、体制について引き続き協議していく。

4. 学習会の開催

2回開催を予定（総会開催時と年度後半）

5. 交流会の開催

情報交換・相互交流のため、交流会を開催する。

6. 地域福祉事業（居場所づくり講座等）の推進

講座の企画、紹介を大阪府下各市、大阪市内各区に働きかける。

門真市（7月・8月）と大阪市立阿倍野生涯学習センター(10月)開催予定

7. 宅老所・グループホーム全国ネットワークの2024年度全国大会を大阪で開くにあたり今年度はプレフォーラムを開催する。

8. 広報

① 関係団体や宅老連の事業等の情報提供を適宜MLで行なう。

② ホームページの管理、運営をしていく。

9. その他状況に応じて必要な事業を実施する。

以上

第4号議案 2023年度収支予算の件

2023年度 大阪宅老所・グループハウス連絡会 予算(案)

【収入の部】

科目	金額	備考
会費	144,000	団体会費@10,000×12口 個人会費@2000×12口
参加費	10,000	学習会・研修会参加費 @500×20人
寄付金	10,000	会員寄付
雑収入	10	銀行・ゆうちょ銀行 利息
事業委託料	100,000	居場所講座委託費(門真市)
計	264,010	
前期繰越金	729,666	
合計	993,676	

【支出の部】

	金額	
事業費		
会場費	20,000	学習会会場代・機器使用料 他
謝金	150,000	講師謝礼金
会議費	10,000	世話人会会場費・茶菓代 等
雑支出	5,000	
会費	10,000	宅老連全国ネット 年会費
管理費		
事務費	120,000	エフ・イー 事務局委託費
事務用品費	10,000	
印刷費	10,000	
通信費	10,000	
交通費	5,000	
雑費	10,000	
広報	10,000	ホームページ管理費
計	370,000	

収支差益 Δ105,990

前期繰越金 729,666

次期繰越金 623,676

2023年度 役員名簿

大阪宅老所・グループハウス連絡会

役 職	氏 名	所 属
世話人共同代表	隅田 耕史	NPO 法人 フェリスモンテ 理事・事務局長
世話人共同代表	高村 弘	NPO 法人 ひかり 理事長
世話人	柳 晴美	一般社団法人 わいわい 代表理事
世話人	高山 寛	有限会社 クローバーホーム 代表取締役
世話人	小寺 信行	株式会社 シルバーサービスモリタ
世話人	木下 真弓	おおさかパルコープ
事務局	長福 洋子	NPO 法人 エフ・エー 理事
監事	竹村 安子	
会計監査	水野 博達	